



朝夕の冷え込みに秋を感じる今日この頃、また、いまだコロナが私たちの日常に影響を及ぼしている日々が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

地域の皆様には、常日頃よりとちのみ訪問看護に対しご理解、ご支援を頂きありがとうございます。そこで、地域の皆様にお役に立つことはないかと話し合いを重ね、看護師としての経験を情報発信していくこととし、名前を「おちらと」と命名、今回第一号の発行となりました。

今後、皆様の役に立つ情報を随時発行していきます。宜しくお願い致します。

さて、とちのみでは9月19日秋晴れの日、

敬老の日のお祝いをしました。

105歳と102歳の利用者のお祝いの後、

職員による恒例の出し物を披露しました。



出演依頼があれば、地域貢献として、

どこへでも出かけていきますよ

数日前から(???)練習に練習を重ねて(???)傘踊り、銭太鼓、ちよつとした踊りを交えた寸劇を楽しんでいただきました。もちろん看護師も出演しました。さて、看護師はどれでしょうか？二人います。分かりましたか？

今後は、秋の深まりとともに、肌寒い日が続きます。風邪、コロナとともにインフルエンザの流行も懸念されてします。ちょっとした気の緩みが感染を引き起こします。今まで通りの感染予防対策に努められ、お元気にお過ごしください。

